

議題(1) 利用促進に関わる取り組みについて

1. これまでの取り組み

オレンジゆずるバスの周知徹底、利用しやすいオレンジゆずるバスの実現を図るため、ハード整備、ソフト施策の両面から利用促進の取り組みを進めている。(詳細については次頁以降参照)

表 取り組み一覧

種別	No.	項目
(1) ハード整備による 利用促進	①	主要施設における方面別時刻表の掲示
	②	箕面駅前におけるバス案内板の設置
	③	バス車体におけるルート情報の表示
(2) ソフト施策による 利用促進	①	情報誌の発行
	②	ポケット時刻表の配布
	③	箕面まつりへの参加
	④	絵画募集の実施
	⑤	サポーター店の発掘

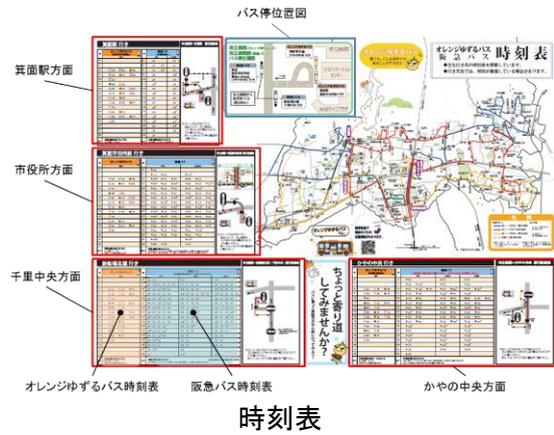
【参考】利用促進策の実施内容

(1) -① 主要施設における方面別時刻表の掲示

実施内容 ● 方面別時刻表を市立病院とライフプラザにて掲示



掲示状況（市立病院）



時刻表

(1) -② 箕面駅前におけるバス案内板の設置

実施内容 ● 阪急バスとオレンジゆずるバスの運行情報を掲載した案内板を設置



掲示状況（箕面駅前）

(1) -③ バス車体におけるルート情報の表示

実施内容 ● 乗りまちがいを防ぐため、バス車体にルートを表示



前方における表示状況

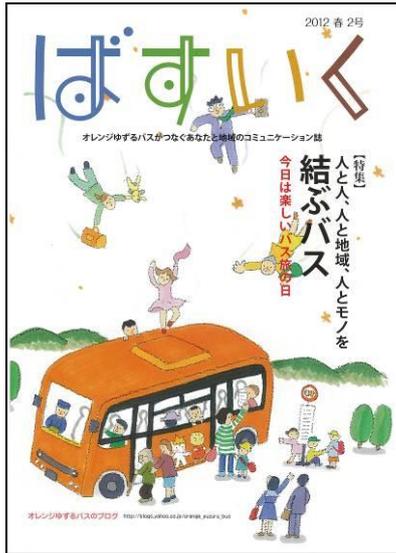


側方における表示状況

(2) -① 情報誌の発行

実施内容

- オレンジゆずるバスと地域や市民・利用者をむすぶコミュニケーションツールとして“ばすいく”を発行
- オレンジゆずるバスの活用方法を提案するコミュニケーションツールとして、“ばすたび通信”を発行
- 箕面市の広報紙である“もみじだより”（4月号）にて利用促進の統一キャンペーンを実施（4/1～5/31）



ばすいく（2012 春2号）



もみじだより（4月号）でのキャンペーン

(2) -② ポケット時刻表の配布

実施内容

- 携帯可能なポケット時刻表を主要施設やバス車内に設置



ポケット時刻表



バス車内の設置状況

(2) -③ 箕面まつりへの参加

実施内容

- 特設ブースの設置、クリアファイルの配布等の情報発信
- 回数券の販売（阪急バス（株））



特設ブースの設置状況



回数券の販売状況

(2) -④ 絵画募集の実施

実施内容

- 箕面市内の幼稚園、保育園、小学校に通う子どもたちを対象とした絵画募集を実施

募集要旨

(2) -⑤ サポーター店の発掘

実施内容

- サポーター店（商業施設）において、ポケット時刻表や、ばすいく等を設置するとともに、バスマップ、時刻表等を店頭掲示

2. 今後の取り組み

より多くの方にオレンジゆずるバスが地域に根ざした公共交通手段となるため、以下のようなハード施策（①、②）とソフト施策（③、④、⑤、⑥、⑦）の利用促進を進めていく。

① 主要施設における方面別時刻表の掲示（継続実施）

市役所をはじめとする主要施設への来訪者に対して、目的に応じたオレンジゆずるバスの利用が容易となるように、主要な目的地への移動方法を案内した時刻表を掲示する。

② オレンジゆずるバスの車内装飾

オレンジゆずるバス車内を地域情報とバス情報を提供する空間としていくことに加えて、利用者に移動時間を楽しんでもらえるような車内装飾を進めていく。

③ 情報誌の発行（継続実施）

オレンジゆずるバスの利用促進を図るため、幅広い情報発信を行うため、ばすいく、ばすたび通信をはじめとする情報誌の発行を進めていく。

④ 住民向け時刻表の作成

オレンジゆずるバスをふだん利用していない方の利用を促進するため、最寄りのバス停から主要な目的地への移動方法を案内した時刻表を地域別に作成する。

⑤ 応募絵画の展示

夏休みに実施した絵画募集で寄せられた絵画について、以下の日程で展示する。また、バス車内での展示も検討する。

- 9/24～10/8：みのお市民活動センター
- 10/9～10/22：箕面市役所正面玄関ロビー

⑥ サポーター店の発掘（継続実施）

オレンジゆずるバスサポーター店を発掘し、ポケット時刻表、ばすいく等の配布やバスマップや時刻表の掲示協力による情報発信を進めていく。また、バスサポーター店と連携したサービス提供（割引制度等）を検討する。

⑦ 乗り方教室の実施

小学校などのモデル校を決定し、実際のオレンジゆずるバスを使った安全教育、乗り方教室の実施を検討する。